

＝令和2年度竜王小学校だより＝

竜の子



令和2年11月5日
No. 28
校長 小尾 一彦

いのちと夢のコンサート～教育講演会～

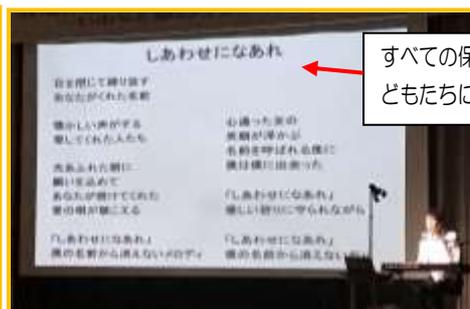
10月31日（土）にPTA教育講演会が行われました。合唱作曲家の弓削田健介（ゆげたけんすけ）さんを招いて「いのちと夢のコンサート」を行いました。本年度は、1学期にできなかったPTA主催の竜小まつりも兼ねて行いました。関係者のご配慮により密を避けるために、1～3年生児童と保護者、4～6年生児童と保護者の2部ステージで行いました。弓削田さんがこれまで出会った人の話や作ってきた歌を通して、いのちの大切さを伝えてくださいました。澄んだ歌声と詩に込められた思いは、聴く人の心に響いていたと思います。「いのちのオーケストラ（4年生の教科書に掲載）」「どんなときも」を弓削田さんと一緒に歌ったことも、子どもたちにとって心に残ったと思います。PTA文化厚生部の皆様には当日の運営を、本会役員様には受付を行っていただきありがとうございました。



絵本「しあわせになあれ」



アンパンマンの歌詞って素敵ですね！



すべての保護者、教職員が子どもたちに思うことです！



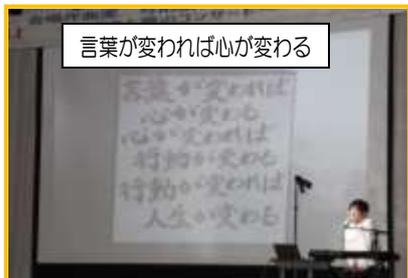
ホスピスで再会したジャズおじさん



「Yesterday」の歌声



合唱「どんなときも」



言葉が変われば心が変わる



「しあわせになあれ」の歌声



お礼の言葉&花束贈呈



校長室にて



竜王小学校
ゆげたけんすけ
2020.10.31

ICT機器の活用&プログラミング学習の様子

■ 自分だけの曲をつくろう！～5・6年生創作力くらべ～

5・6年生は、音楽の時間に創作力(そうさくから)くらべに取り組んでいます。創作力くらべとは、簡単にいうと作曲のコンクールです。5・6年生が取り組んでいるのは、2小節のメロディ(動機と言います)のあとに、続けて曲をつくる部門です。曲をつくるといっても、なかなか難しいことです。そこで、6年生の音楽で学習する「和音の中にある音を使って旋律をつくろう」をもとに取り組んでいます。題して「私、絶対失敗しないので作曲」です。まず和音の流れの中にある音を使い、リズムや音程を変化させて8小節～16小節の曲をつくります。基本の曲ができた子は、さらに音楽的にリズムや音程を変えて工夫していきます。その手立てとなるのが、パソコンに入っている「ミューズスコア」というソフトです。5年生も6年生も、昨年度このソフトで作曲づくりをしているので、使い方はすぐに思い出しました。どんな曲に仕上がるか楽しみです。この音楽づくりもプログラミング的思考を育成する学習の一つです。



校長先生のギターを使い和音の構成音や流れを学習しました！

■ EV3を動かしたよ！～5年生プログラミング学習～

5年生は、EV3という車をいろいろな条件をクリアしながら走らせるためのプログラミングの学習をしています。このプログラミングには、フローチャートと呼ばれる「～のときは～する」という流れを自分たちで考えることも大切になります。例えば、「障害物があるときは止まる」「荷物を見つけたら運び上げ、目的地まで運んで下ろす」「ある色の道を守る」などいくつかの条件をプログラムします。初めてのEV3を使った学習では、「正方形を描く」「T字を描く」「ライトレース(S字の道を動く)」「赤でストップ」「ブロックをアームでキャッチする」「EV3でドレミの歌を演奏する」など、16の課題をクリアして走らせるプログラミングを行いました。今後は、EV3を使ってただ車を動かすことが目的でなく、課題解決するための論理的思考の育成や、話し合い活動などの協働的対話的な学習に繋がる学習をしていきます。



■ 健やかサポート学校訪問について

甲斐市では、発達の様子が気になったり、特別な支援を要したりする全学年児童に対し、適切な療育の支援を行うため、発達障害等の知識を有する専門員、保健師、福祉の相談員等による健やかサポート訪問を実施しています。竜王小学校では、11月17日(火)と24日(火)に実施されます。健やかサポート訪問についてお聞きになりたいこと等ありましたら、学校までご連絡をよろしくお願いいたします。

■ スクールサポートスタッフさんの紹介！

11月4日(水)より、スクールサポートスタッフ1名が配置されました。学校がコロナ対策を進める上で、教職員の負担軽減のための人的配置です。月～木曜日に来てくれます。

西澤由実子さん

